

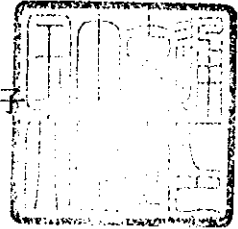


認定書

国住指第1871号
平成15年9月9日

田島ルーフィング株式会社
代表取締役社長 田島常雄 様

国土交通大臣 林 寛子



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項（同法第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第63条並びに同法施行令第136条の2の2第一号及び第二号（防火地域又は準防火地域内の建築物の屋根）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

DR-0148

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

アクリル樹脂系塗装／塩化ビニル樹脂系防水シート・合板重表張
／木造屋根

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添の通り

別添

1. 構造名：

アクリル樹脂系塗装／塩化ビニル樹脂系防水シート・合板重表張／木造屋根

2. 申請仕様の主構成材料：

(1) アクリル樹脂系塗料：

固形量 $1.54\text{kg}/\text{m}^2$ 以下

- 1) アクリル樹脂エマルジョン系塗料：
 - 固形量 $1.5\text{kg}/\text{m}^2$ 以下
- 2) アクリルーレタン樹脂系塗料：
 - 固形量 $38\text{g}/\text{m}^2$ 以下
 - (ポリイソシアネート：アクリルポリオール=2：3)

(2) 塩化ビニル樹脂系防水シート：

厚さ 1.5mm (+0.22、-0.15mm)、質量 $2.15\text{kg}/\text{m}^2$

- 1) 塩化ビニル樹脂 (表層)：質量 $0.54\text{kg}/\text{m}^2$
 - 塩化ビニル樹脂 60質量%
 - 可塑剤 (フタル酸エステル) 35質量%
 - 安定剤 3質量%
 - 顔料等 2質量%
- 2) 塩化ビニル樹脂 (中層)：質量 $0.59\text{kg}/\text{m}^2$
 - 塩化ビニル樹脂 40質量%
 - 可塑剤 (フタル酸エステル) 30質量%
 - 充てん材 (炭酸カルシウム) 25質量%
 - 安定剤 3質量%
 - 顔料等 2質量%
- 3) ガラス繊維ネット：質量 $30\text{g}/\text{m}^2$
- 4) 塩化ビニル樹脂 (裏層)：質量 $0.99\text{kg}/\text{m}^2$
 - 塩化ビニル樹脂 40質量%
 - 可塑剤 (フタル酸エステル) 30質量%
 - 充てん材 (炭酸カルシウム) 25質量%
 - 安定剤 3質量%
 - 顔料等 2質量%

・塩化ビニル樹脂系防水シートの断面を図1に示す。

単位 mm

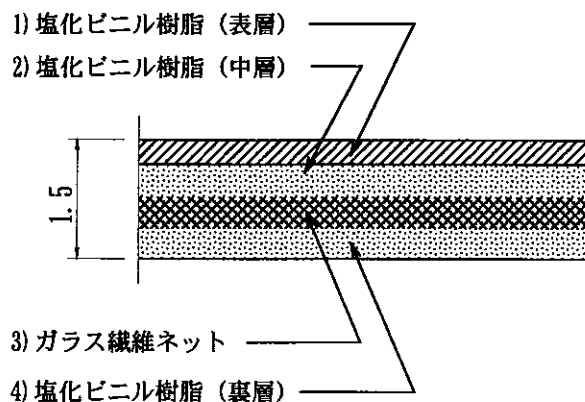


図1 塩化ビニル樹脂系防水シートの断面図

(3) 接着剤（ニトリルゴム系接着剤）：

固形量0.18kg/m²

(4) 野地板（合板）：

厚さ9mm以上、2枚重張（JAS）

(5) 支持部材（たる木）：

（一般製材、大きさ30×40mm以上
施工間隔455mm以下

3. 申請仕様の副構成材料：

(1) 塩化ビニル樹脂系シール：

固形量4g/m（防水シートの目地長さ当たり）

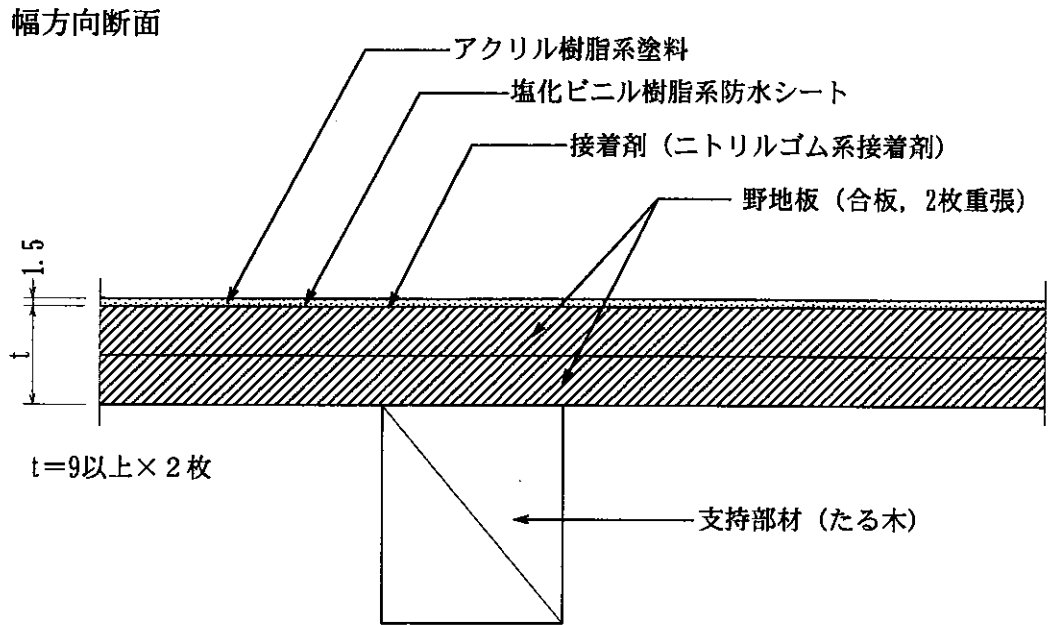
塩化ビニル樹脂	60質量%
可塑剤（フタル酸エステル）	35質量%
安定剤	3質量%
顔料等	2質量%

(2) くぎ：鋼製くぎ（JIS A 5508）

4. 構造説明図：

申請仕様の構造説明図を図2に示す。

単位 mm



傾斜方向断面

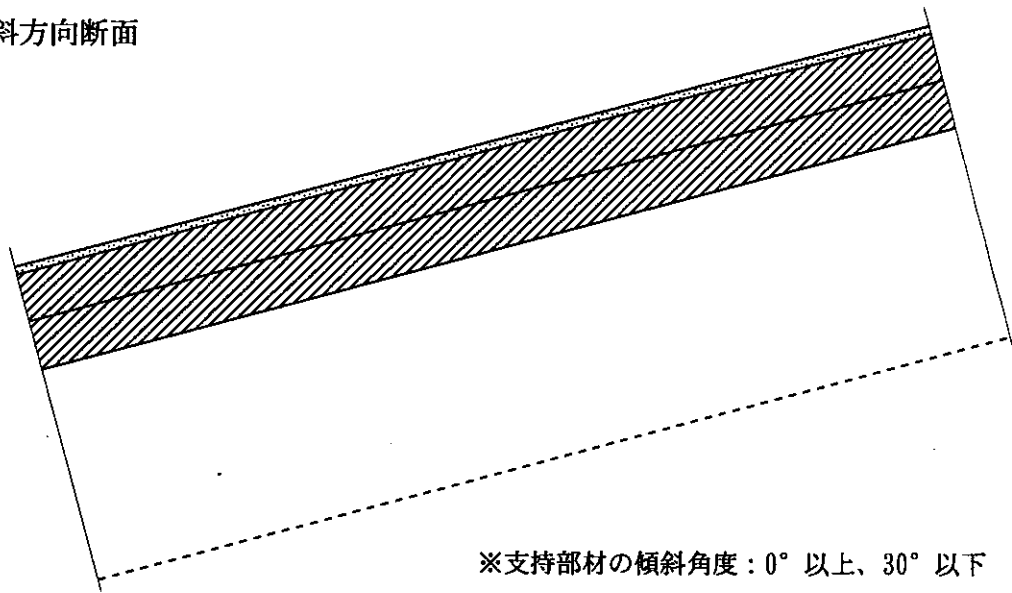


図2 構造説明図

5. 施工方法：

申請仕様の施工図を図3～図4に示す。

施工は以下の手順で行う。

1) 下地

- ・ 支持部材（たる木）は、30×40mm断面以上のものとする。
- ・ たわみが生じないように、施工間隔は455mm以内とする。
- ・ 支持部材の勾配は0°以上、30°以下とする。
- ・ 野地板は厚さ9mm以上の合板を2枚張りとし、くぎにて固定する。
- ・ 目地あき、目違いは平滑な状態に修正する。
- ・ 十分に乾燥する。

2) 塩化ビニル樹脂系防水シートの施工

- ① 下地と塩化ビニル樹脂系防水シートの裏面（接合部以外）に接着剤（ニトリルゴム系接着剤）を塗布し、適切な状態となるまで静置する。
- ② 下地に塩化ビニル樹脂系防水シートを張付ける。
- ③ 塩化ビニル樹脂系防水シート同士の接合部は、40mm以上を重ねて熱風による熱融着または溶剤による溶着を行う。
- ④ 接合部端末には、塩化ビニル樹脂系シールを施工する。

3) アクリル樹脂系塗料の施工

- ① 塩化ビニル樹脂系防水シートの表面に、プライマーとしてアクリル-ウレタン樹脂系塗料を塗布し乾燥させる。
- ② アクリル-ウレタン樹脂系塗料の乾燥後、アクリル樹脂エマルジョン系塗料を塗布し乾燥させる。

単位 mm

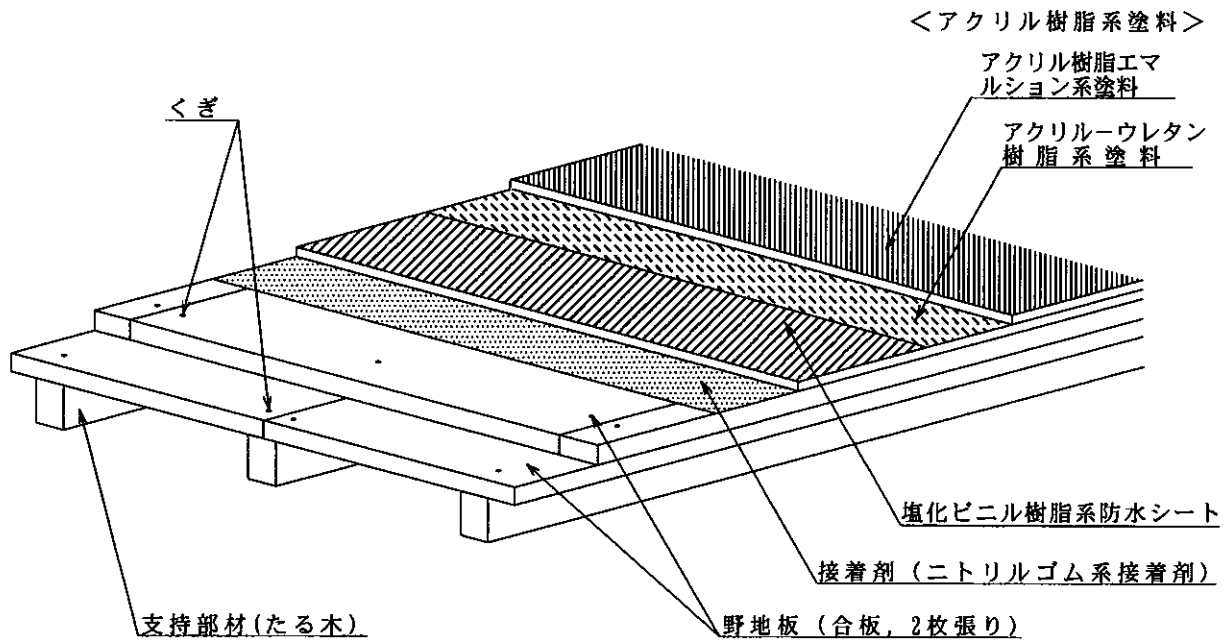


図3 施工図

単位 mm

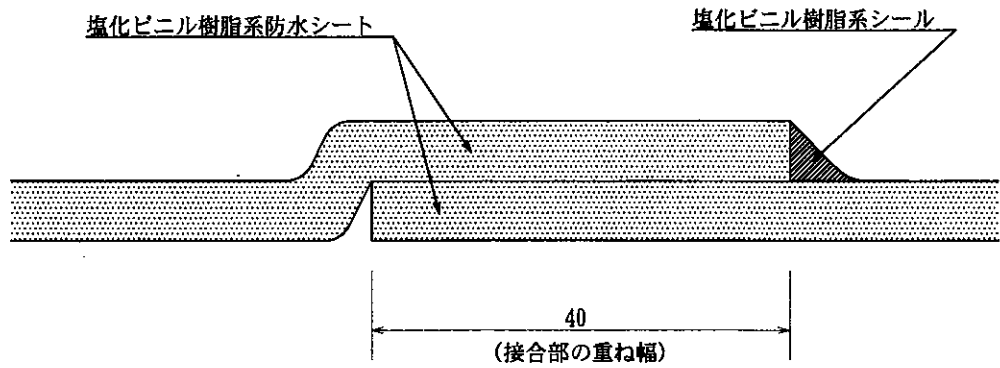


図4 施工図 (塩化ビニル樹脂系防水シートの目地部断面)